

## 令和4年 市政ふれあい懇談会要旨

- 開催日時 令和4年5月28日（土） 午前10時～11時40分
- 開催場所 新木近隣センター
- 参加者 市民24名
- 出席者 星野市長、山本企画総務部長、小林財政部長、海老原市民生活部長、山本環境経済部長、南川建設部長、森都市部長、他管理職等16名
- 懇談要旨

市 民：防災対策か高齢者対策かわかりませんが、新木団地自治会と新木野自治会の中にAED装置がありません。近隣センターや病院にはありますが、そこまで自転車で向かうとなると坂道を登ったりして、行き帰りでも10分程度かかります。市では、コンビニ等には無償で貸し出ししていると思うので、自治会への貸し出しを検討していただきたいと思います。

市 長：今まで、自治会の方からそのような声は、あがってきておりませんでした。AEDについては、まず学校を含む公共施設に設置しました。それ以外に設置するというので、コンビニへの設置をいたしました。今回の話は初めてご提案頂いたもので、市内には180の自治会がございます。今後、集会所を持っている自治会で、希望する自治会がないかどうか、まずはアンケートを行いたいと考えています。ただし、設置するには、いくつか条件が必要になってくるかと思っています。その自治会に集会所があって、AEDの設置を希望し、役員の方は、使用方法の受講をしていただくことになると思われます。そういったことを条件として検討したいと思います。

市 民：クリーンセンターの説明をもう少し詳しくお願いいたします。

環境経済部長：今は遅延なく、工事が進んでおります。12月に試運転を行い、来年4月から本格稼働する予定です。分別の方法は若干の変更がございますが、今より細くなることはないと思います。ゴミの有料化の件ですが、ゴミの有料化と指定ゴミ袋については分けて検討しています。有料化については4月から実施することはないと思いますが、指定ゴミ袋については、県内の多くが

実施していることもあり、減量の効果も期待できるため引き続き検討していきます。来年4月から若干ゴミの分別が変わりますので広報やHPで皆様に周知していきます。

市長：ゴミの分別については、急に変更はいたしません。必ず一定期間前には、皆様にお知らせをいたします。千葉県内では、指定ゴミ袋を行っていないのは、我孫子市だけです。他市は指定ゴミ袋でなければ、収集しないとなっています。決定しましたら、周知期間を設けてお知らせいたします。新クリーンセンターについては、ゴミの焼却時の熱量を電気に変えます。そして、施設内で使用して、余った電気については、売電する形になります。ただ、その他プラスチックを燃やした方が発電量は上がりますが、それについては、違う問題となりますので、現在検討しています。これまでも、皆様にゴミの分別にご協力をいただいておりますが、燃やせばよいのではなく、今後も分別にご協力をお願いしたいと思います。指定ゴミ袋につきましては、指定ゴミ袋を作ってもらいたいという声もありますが、指定ゴミ袋を売っても、市の収入にはなりません。あくまでもゴミの量を減らすための手段としては、有効かと思っています。有料化というのは、例えば袋1枚あたり50円等の負担をしてもらおうということでありまして、これは行わない考えであります。有料化と指定ゴミ袋は分けて考えてほしいと思います。先ほど、会場に来る途中でクリーンセンターを見てきましたが、まだ鉄骨だけの状況でした。建物が完成しましたら、一般の方や、子供たちにも社会科見学の一環として、見学ができるようにする予定です。

市民：クリーンセンター関連についてです。熱を電気に変えるのは、わかりました。そのまま廃熱利用はしないのでしょうか。あと、指定ゴミ袋を作るとかえってゴミが増えるのではないのでしょうか。今、ゴミ袋の対象となる袋で対応できていますので、指定ゴミ袋は、必要ないと思われまますので、あまり賛成できません。

市長：熱につきましては、いろいろと検討しましたが、施設内で使用するもの以外は売却する方向です。熱を他に利用できないか検討しましたが、周辺には施設がないため、遠くまで熱を供給するとなると、再度温めなければならず、

難しいです。実際には電気にして売電した方が、効果が高いという検討結果により、売電することになりました。指定ゴミ袋につきましては、コンビニ等でレジ袋が有料化されたことから、コンビニ等の袋を購入しない方が増えてきております。市民からは、コンビニの袋を購入するよりは、有料でもいいのでゴミ袋を売ってほしいという意見が出てきました。大きいものを5円10円でもいいので売るかどうかを検討しています。ご意見として頂戴いたします。

市 民：農家に嫁いで30年。南新木が開発され、環境が変わってきました。星野市長には、市民の意見に対して熱心に説明をしてくださり、個人的にもとても感謝しています。昔は野焼き以外にも、野菜くずなどを燃やすことができましたが、今は、なかなかそれも出来ません。焼却炉を購入したのですが、各関係機関に確認したところ、消防では、草木を燃やす際と、燃やしたあとに連絡をしてくれれば良いと言われました。でも、クリーンセンターでは燃やさないで、ゴミとして出してくださいと言われました。火は怖いので、絶対に火事をおこしてはいけないというのを皆さんに理解してほしいと思います。先ほどの、自然エネルギーについては、納得しました。そこでダイオキシンを発生させないということでは、木の葉などはゴミに出してもいいのでしょうか。この場で、確認させていただきたいと思います。

市 長：私もここは地元です。湖北村で、湖北と今の新木地区の一部と同じ地域でした。駅ができたことで別の地域ようになってしまいましたが、昔は野焼きは普通でした。虫や病害虫を駆除するためや、肥料とするためです。今は火事やダイオキシンの関係で、基本的には燃やさないようにということで、実施しています。

ただし、大規模な野焼きの場合には、農業委員会や、消防と協議を実施したうえで、野焼きをすることはありますが、各家庭での野焼きは、やめていただいています。今のクリーンセンターは、50年稼働していることから、日本で稼働している焼却炉で、最も古いものとなっています。現在、草は燃えるゴミと分けて出してもらっていますが、それは放射能の問題からです。焼却すると放射性物質の濃度が高くなり、処分するにあたり、他市での焼却灰の受け入れが困難になってしまいます。来年の新クリーンセンター稼働時には、分別をせ

ずに一緒に焼却できそうな状況ですが、確認しながら検討しています。今年度いっぱい、これまでどおり分別をお願いすることになりますので、もう少し待ってほしいと思います。なお、新しい焼却炉ではダイオキシンはほとんど出ないとのことです。ご協力をお願いいたします。

市 民：除草剤をまくのは市ではどのように考えているのでしょうか。国道沿いのところに除草剤をまこうと思っても、犬の散歩をされる方もいるので、判断に困っています。市販のものですから、まいても良いと思うのですが。草刈りとどっちが良いのかお聞きしたいと思います。

市 長：市販で売っている農薬として認められているものはいいと思いますが、劇薬については問題があると思います。また、農薬を使っている畑と、無農薬の畑が隣接している場合には注意が必要です。使える除草剤については、後ほど担当課からご連絡をいたします。

市 民：地区社協だよりについて報告です。湖北と新木地区に社協だよりを配布しています。それで、来年以降、実態に合わせて、名前を変更したいと考えております。既に社会福祉協議会の会長は話をしております。意見は、下ヶ戸・中里線についてです。国道356号線の日秀観音から久遠苑まで向かう道路で、バイパスに合流するところに信号機がありません。見晴らしは良いのですが、スピードが出ているので、いつ事故が起きてもおかしくないと思います。今回の工事に合わせて、信号機の設置についても整備してほしいと思います。

市 長：地区社協の名称の件ですが、青少年相談員では、湖北と新木をくっつけて略称で、こあら支部というそうです。子供たちが受け入れてくれるため、そのような略称を使っているようです。湖北と新木を分けて考えたくないということもあり、私は、こあら支部という呼び名を気に入っています。社協については、あまりこちらからは強く言えないので、内部で進めていただければと思います。次に沼沿いの道路については、今は暫定2車線ですが、県の計画では4車線になる予定です。久遠苑までは暫定的に供用している状況です。信号機設置については、警察の管轄で、当時は信号をつける予定でした。現在、交通

量は増えているのですが、まだつけなくても大丈夫という警察の判断です。現状では、下の道は制限速度が40キロですが、警察では50キロに上げようとしているので、速度制限をあげるなら信号機をつけてほしいと、市では要望しているのですが、決めるのは警察本部の公安委員会です。新しい下ヶ戸・中里線と356号バイパスと接続する場所には信号をつける予定ですので、もしかしたら、信号機が近すぎるからご指摘の久遠苑のところに信号をつけないのではないかという感覚です。千葉県警察の信号機等の予算は増えましたが、県内の既存の信号機をLEDの信号機にするため、そちらの工事に費用がかかり、新設の信号機が設置されるのは、少ない状況ですが、警察と協議をしているところです。現在工事を行う下ヶ戸・中里線700メートル部分の用地買収については、約25%が完了済で、若草幼稚園の部分と下の道路と接続する部分については完了していますが、真ん中の部分の道路形態に段差があるので、橋にするのか、または土を盛って緩やかな斜面にするのか、斜面にするとなれば、道路の両脇の幅も広く確保しなければならず、それがまだ決まっていないため、その部分も含めて地権者と交渉しています。基本的には同意してくれていて、今は細部を詰めている状況です。そこが決まれば、すぐに終わると思っています。令和7年度には新しい消防署が建設されますから、東地区で救急車が3台となり強化されますので、こういったことを含めてお待ちになっていただければと思います。今のご意見は、また警察と協議をしていきたいと思っています。

市民：吾妻台の新木小学校と湖北小学校に向かう通学路ですが、カーブのところの道が悪い状態です。月曜日はゴミ収集車も多く通りますし、上からの樹木も道路側に伸びてきています。道も狭い中、子供たちが自転車で通っていました。早急に整備してほしいと思います。

建設部長：その部分については、前回もお話をいただいており、東日本ガスの復旧工事と合わせて実施するとお伝えしましたが、東日本ガスの復旧が遅れていると聞いています。早急に進めるように伝えます。なお、現地については、もう一度確認させていただきます。樹木の伐採については、樹木が垂れ下がってきている部分もあるとのことですので、対応したいと思いますが、基本的には地権者にお願いするものです。確認して通知をするところから進めていくため

に少しお時間をいただきたいと思います。

市 民：2点伺います。近隣センター、新木小学校については、避難所となっていますが、使う場合には、新木野自治会方面から来ると道が狭いため渋滞します。スムーズに行くように、道路拡幅工事をする予定はあるのでしょうか。もう一点は福祉についてです。新木団地の45%強が65歳以上のみの世帯が多く、地元で亡くなりたい方が多くいると思います。ついては、小規模の介護施設の今後の計画はあるのでしょうか。

市 長：ご存じの通り、市内には狭い道路が多くあります。古い開発ほど道が狭く、家などもあり、急に拡げることは現実的ではありません。一斉に避難してほしいというものではありませんし、自動車で来ることも想定しておりません。避難の際は、ギリギリまで待つのではなく、自分で判断して、早め、早めの行動を心がけてほしいと思います。また、避難所となる小学校でも全員が建物に入れるわけではございません。一時的に大きな公園や校庭などに避難するなど、ご自身で判断してほしいと思います。利根川が決壊する、手賀沼の水が溢れる、土砂崩れが起きる、など市には3つの危険があります。状況を見ながら判断してほしいと思います。水害については、利根川上流の栗橋や芽吹橋の状況を目安として判断してほしいと思います。栗橋であれば、我孫子まで水がくるのに6時間、芽吹橋では2時間の猶予があります。平和台病院の隣にある創価学会の施設にも協力の要請をしており、現在は調整中です。气象台公園も一時避難場所になっています。4万人の高齢者が我孫子市にはいますが、全員が全て入れる施設はありませんので、ご自分で早めに行動を起こしていただきたいと思います。次に介護施設ですが、施設や病院に入りたいという人はおりません。家族の為などの理由で、施設に入っています。施設には特養や老健など、いくつかの種類があります。4月に老健が天王台でオープンしました。ここは終の棲家ではございません。リハビリを目的とした施設です。今は特養を募集している状況で、要介護3以上で自宅での介護が難しい方が対象となります。小規模多機能の施設を多く作ることは現実的ではないと考えています。入院した際などに経営が難しくなり、経営したいというところが少ないことが予想されるからです。多くの病床があれば、そこが軽減されます。4割は多床室、6割は

個室で整備を予定しています。多床室であれば、少しの支援で入れますが、個室では年金だけでは入れない可能性がありますので、入居者の費用負担も考慮して、大規模の特養を整備していきたいと考えています。小さいほうがフォローできると思いますが、費用も高くなります。多くの方が、利用しやすい環境を整備していきたいと考えていますので、3年に1度ニーズ調査をしながら、次の計画を立てていきたいと考えています。

市 民：あびバスについて、お聞きします。現在の状況では利便性がないと感じています。将来的にどのような考えでいるのか、お聞きしたいと思います。

建設部長：これまで、皆様のご意見を伺いながら、ルートの変更や車両の変更をさせていただきました。本数を増やすには車両を増やさなければなりません。ルートについても、長くすると本数が減ってしまいます。今後もそういったことや利用者数を調査して交通協議会で協議を行っていく考えでいます。つまり、利用に応じて検討していくということです。

他にも布佐から天王台までのシャトルバスを現在検討しています。コロナでいつ実施できるかわからない状況ではありますが、総合的に検討していきたいと思います。

市 民：資料4ページの概略スケジュールの中の説明会の実施とありますが、説明会はいつごろ予定されているのでしょうか。また、私たちも聞くことはできるのでしょうか。

建設部長：青山・日秀線の説明会になりますが、そこは今設計を進めている段階で、少し遅れています。地元説明会になりますが、時期は未定です。

市 長：説明会は地元説明会です。湖北台や中里が中心になります。新木地区の皆様とその他の地区の皆様につきましては、ふれあい懇談会で説明させていただきます。